

## 世界の観光行政官らが新潟で観光振興を学ぶ

JICA東京では、日本で観光マーケティングや観光客誘致の手法を学ぶことを目的とした研修を実施しており、開発途上国から観光行政官を受け入れています。

今回は下記日程において新潟県を訪問しますので、是非取材をご検討ください。

開発途上国では、外貨獲得や雇用創出、地域開発の観点から観光客の誘致に取り組む国が多くあります。インバウンド観光客が増加する日本においては、地方自治体が観光客を取り込むため、地域にあるものを活かした観光開発や様々な工夫を凝らした観光振興の事例が増えてきています。中でも新潟県糸魚川市のジオパークと佐渡市のエコツーリズムを例に取り上げ、視察に訪れます。



前回の研修風景【丸の内観光案内所視察】

### <取材可能日時・場所>

#### 6月27日(火)

13:30~14:10 / 【講義】「糸魚川地域の観光振興」※下記ミュージアムにて実施

講師：糸魚川市交流観光課 セオドア・ブラウン氏

14:10~15:00 / 【視察】ジオパークフォッサマグナミュージアム

16:00~16:40 / 【視察】小滝ヒスイ峡、高浪の池

#### 6月29日(木)

10:00~ / 【講義】「佐渡地域の観光振興」※あいぽーと佐渡にて実施

14:00~ / 【視察】トキの森公園

15:00~ / 【視察】世界遺産「佐渡金山」

※時間や予定が変更になる場合もありますので、取材をご検討いただける際には事前に下記連絡先までご一報いただければ幸いです。

### <研修概要>

研修コース名：観光振興とマーケティングA

研修期間：2017年6月7日~2017年7月12日

### <参加者>

ベリーズ、カンボジア、パプアニューギニア、東ティモール、エクアドル、ミクロネシア、スリランカ、タイの観光行政関係者12名 ※当日は、研修監理員が同行し、通訳(英語-日本語)を行います。

#### 【本件に関する問い合わせ・連絡先】

JICA 東京 産業開発・公共政策課 山田 愛 TEL 03-3485-7630

**PRESS RELEASE**



独立行政法人国際協力機構  
東京国際センター（JICA 東京）

2017年6月23日

---